

奈弓連だより

通巻 209号

令和元年7月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 野尻賢司 山本悦子

連絡先: henshu@narakyudo.jp

奈良県県民体育大会 市郡対抗戦

団体男子:香芝市 女子:奈良市

個人男子:辻本選手 女子:土谷選手が優勝

第70回県民体育大会が7月7日(日)に橿原公苑弓道場にて開催されました。参加者は市郡対抗戦男子30名、女子21名、公開競技は男子17名、女子16名でした。

市郡対抗戦は1団体近的24射、遠的24射、公開競技は近的8射の合計的中数により順位を決定しました。当日は曇り空でじりじりと照りつける太陽はありませんでしたが、蒸し暑い中での大会となりました。結果は次の通りです。

市郡対抗戦

団体成年男子の部

1位 香芝市 (35中)	2位 橿原市 (31中)	3位 生駒市 (29中)
監督 竹村 邦夫	監督 衛藤 博史	監督 楠田 成器
1 田中 智	1 中野 順平	1 宮崎 健二
2 岡 雅佳	2 綿松 昭寛	2 佐伯 一誠
3 辻本 元威	3 長濱 正伸	3 山口 亮二

団体成年女子の部

1位 奈良市 (28中)	2位 生駒市 (24中)	3位 橿原市 (23中)
監督 明瀬 綾子	監督 原田 雅行	監督 原田 温美
1 土谷ひろみ	1 長山萌々花	1 東中 千佳
2 栄島なるみ	2 吉見 夕紀	2 前川なつき
3 西田 ゆり	3 山口愉佳子	3 長濱 有美

個人 男子の部

1位 辻本 元威(16中)	1位 土谷ひろみ(12中)
2位 山口 亮二(14中)	2位 西田 ゆり(10中)
3位 蔵地 隆文(13中)	3位 山口愉佳子(10中)

女子の部

公開競技

個人 男子の部

1位 角田圭一郎	1位 原田 豊子	1位 山本 元祥
2位 野村 真	2位 仲倉 牧子	2位 馬場 雄一
3位 太田 保信	3位 大町 幸子	3位 岡崎 且

女子の部

熟年の部

(競技部 西田ゆり)

(事務局、高体連 藤村佳照)

国民体育大会の奈良県代表が選ばれる

6月23日(日)に橿原公苑弓道場・庭球場において第74回国民体育大会(茨城国体)の最終選考会が開催されました。成年の部、少年の部の奈良県代表として選ばれた選手は次の通りです。

成年の部:

成年男子

選手:階戸 尊(県立奈良医大)、山崎 太成(天理大)、
檜尾 涼(奈良)

補欠:今西 達也(五條)、辻本 元威(香芝)

成年女子

選手:前川 なつき(橿原)、揚田 よう子(奈良)、
藤野 沙羅(県立奈良医大)

補欠:松澤 和実(奈良)、吉岡 瑞紀(香芝)

少年の部:

少年男子候補選手

久保田 直樹(平城)、植西 颯平(平城)、
久田 悠平(郡山)、松岡 賢(橿原)、
尾井 響涼(橿原)

少年女子候補選手

吉田 実莉(平城)、藤井 美月(平城)、
長山 萌々花(奈良北)、落合 珠梨(郡山)、
植木 鈴華(郡山)



少年の部で候補選手に選ばれた選手たち

後列 左から尾井(橿原)・松岡(橿原)・植西(平城)・
久保田(平城)・久田(郡山)

前列 左から落合(郡山)・植木(郡山)・吉田(平城)・藤
井(平城)・長山(奈良北)

四、五段、支部指導者対象講習会 介添えをテーマに密度の濃い研修

6月30日(日)、第3回伝達講習会の代わりとして四、五段、支部指導者対象講習会が開催されました。普段行う機会の少ない介添の研修をテーマに参加者34名で行われました。主任講師：吉本清巳指導部長、講師：西中会長、阪中理事長、および指導部の松村、大西、佐藤でした。

開講式では、吉本主任講師より、「最終的には3人がそろって息合いなどが調和することが目標になるが、今日は、所作を行えるようになることが目標」とのお話がありました。

射手：佐藤講師、第一介添：榎田受講生、第二介添：井上受講生による矢渡後、介添の習熟度別に四班に分かれ、①入場退場、定め座の動作、②第二介添の動作、③第一介添の動作(肌脱ぎ肌入れ動作の介助、射手へ矢を渡す動き)、④第二介添から第一介添への矢の受け渡しという介添の各動作の研修を順番に行いました。悪天候により、②および④の動作は道場内で行うこととなり、少し手狭ではありましたが、密度の濃い研修になりました。

その後、二射場に分かれ、射手、第一介添、第二介添を受講生が務めて介添の一連の動作を通して行いました。参加者全員に介添が割り振られるよう一組の時間を短縮するため、実際には弓を引かず、矢渡しの所作を重点的に研修しました。また、こちらも天候の都合上第二介添は実際には外へ出ず、道場内で動作を行いました。

閉講式では、

- ・介添は事前準備も大切(矢拭き用の懐紙を用意、服装の打ち合わせ、雪駄を置きに行く時は袋に入れて持って行く等)
- ・所作は早くすること
- ・なるべく経験を積む

という講評があり講習会を終了しました。

一日介添の研修のみを行いました。行えなかった所作もあり、また、三人で息を合わせるといった一歩進



矢の受け渡しの研修を行う受講生



介添の一連の動作を通して行う受講生
んだところまでは研修を進められず、介添の奥深さを感じさせる講習会となりました。(指導部 佐藤峻)

奈良県教職員弓道大会 男子は西浦選手、女子は東中選手が優勝

6月29日(土) 橿原公苑弓道場にて第31回奈良県教職員弓道大会を開催しました。梅雨空の中、多少雨の影響もありましたが、座射一手5回の10射で競い合いました。結果、男子の優勝は西浦先生、2位は吉本(清)先生、3位は遠近法により西澤先生。女子の部では射詰めにて東中先生が優勝、2位には榎田先生、3位には明崎先生の入賞となりました。参加者数は18名(男子11、女子7)。大会後に総会を開催。昨年度の事業・会計報告。本年度の事業計画を報告し、無事に終了しました。(教職員 土谷尚敬)

学校指導者対象の講習会を開催

6月29日(土) 橿原公苑弓道場に於いて、県教職員大会終了後に学校指導者対象の講習会が実施されました。参加者18名(見学者も含む)

今年度は地区指導者講習会が中止となり、伝達事項がないため連盟独自の講習会となったことを、開講式にて西中会長、吉本指導部長より説明がありました。

開講式終了後、吉本指導部長より平成30年度指導方針(弓道教本及び副読本に基づいた基本の徹底)、指導者としての心得などを再度説明されました。

続いて一手行射・体配研修・相互研修を行いました。体配研修は・入場・本座～矢番え動作まで・退場に



体配研修を行う受講生

ポイントを絞り、グループごとに分かれて研修を行いました。また、相互研修は、射手の（前方、後方、背面の3方向から）鏡となりの的確な修正を伝えられるように心掛けて研修を行いました。

（指導部 東中千佳）

奈良女子弓道講習会

女子の射技・体配の向上を目指す

6月23日（日）、ならでん（奈良市）弓道場で、令和元年度 奈良女子弓道講習会が開催され、一級から称号までの幅広い女子会員27名が参加しました。

入退場と歩行、歩行中の曲がり方などの基本動作と、射技・射礼（持ち的）研修に取り組みました。また今回は、競射の運行について教えていただき、女子大会をはじめとする競技での実践に向け、みな熱心にメモを取り理解を深めました。

女子講習会ならではの襷さばきと着付けにも取り組みました。着くずれしにくくするポイントや襷さばきの基本を、改めてひとつずつ細かく教えていただき、繰り返し練習に取り組みました。意識を持って取り組むことで、格段に美しい着装・姿勢・所作になることを実感し、今後も各自で修練を続け、身につけようという心を新たにしました。

暑いなか、ご指導いただきました深田先生、野尻先生、明瀬先生、岡本先生、ありがとうございました。



襷さばきの指導を受ける受講生

（奈良支部 高倉美香）

関西学生弓道選手権大会

天理大学Bが女子団体が優勝

第63回関西学生弓道選手権大会が5月18、19日に、グリーンアリーナ神戸で開催されました。女子団体の部で、奈良県から参加した天理大学Bチーム（宮本佑香選手、遠近さやか選手、荒井優花選手）が優勝しました。

（事務局）

大和郡山市弓道協会競技練習会

射技だけでなく体配にも重点をおいて実施

6月16日（日）、競技練習会が、24名が参加して開催されました。開会式では佐藤峻指導・競技部長から、「今回の競技練習会は射技だけでなく体配にも重点をおいて実施するので、四ツ矢ではなく一手坐射競技の間合いで行います」との説明がありました。

続いて三班に分かれて縦横十文字の確認と正しい狙いの確認を重点課題とした班別研修に移り、お互いにチェックし指摘し合うことにより、各人が自分の射の課題や修正点を再認識しました。そして班別研修での指摘事項を踏まえ、7月の地連審査受審者は入退場等の体配の指導を受けながら審査の間合いで、その他の参加者は一手坐射競技の間合いで昼食休憩をはさみながら計5回10射の行射を行いました。

また同時に競技の運営についても進行・的前・記録等の役割分担に沿って各人が自主的に行動しスムーズに進行することができました。競技の間合いで制限時間の目安を設けたものの今回のテーマが、「射技・体配に重点を置いた練習会」とのことで全員が比較的落着いて熱心に自分の射に取り組んでいました。

最後に遠近競射・射詰競射を行い、それぞれの行射の方法や的前審判の判定手順、射場での順位決定方法等を練習しました。競射の運営方法等については日頃実践する場が少なくこの練習会が再確認をする良い機会となりました。閉会式では佐藤峻部長より、「今後とも競技会においても射技・体配を疎かにすることがないように」とのまとめの注意があり、今回の競技練習会を終了しました。



競技練習会で射技指導を受ける受講生

（郡山支部 宮脇紀行）

編集 | 後 | 記

梅雨の季節、各種講習会が開催され、雨にも関わらず、多くの方が受講し、射技、体配などを研修されました。私も「介添研修」を受講しましたが、詳細に準備され、受講者が実践に多くの時間を費やすことができ、とても充実した素晴らしい講習会でした。

編集担当 野尻賢司